



- ◆ いじめ解決支援チーム通信
令和2年度 第4号
- ◆ 令和2年8月5日
- ◆ 最上教育事務所指導課

青少年指導担当の活動概要【前期:4月～7月】

学校訪問での講話や訓練総数は、計12回（小学校等：10回、中学校等：2回）です。その内訳は下表のとおりです。

大変な状況の中で、ご活用いただいたことに心より感謝申し上げます。今年は、新型コロナウイルスの対応で、児童生徒はもとより教職員や保護者も、これまでにない大変な体験をされてきたと思います。これまでの訪問依頼件数は、昨年同期の－8件でした。

登下校時の不審者声かけ事案に対する対応	8回
ネットトラブル対応	3回
不審者の校舎侵入に対する対応	0回
規範意識の確立	1回

そんな中ですが、ある学校の校長先生から、「学校訪問以来、終わりの会で『きょうはイカノオスシ』『だるまさんがころんだ』の合言葉を実行している。」とのうれしいお話を頂きました。

前期の訪問を終えて… ～ぜひ、ご確認ください！～

「自転車事故」を防ぐには？

- 休校中の4月、上山で小学3年生の死亡事故が発生しました。事故現場は大人でも怖そうな急カーブの坂道でした。買ってもらったばかりの新しい自転車で、本人はどんなにうれしかったことか…
- 全国的に7歳前後の子どもの交通事故が多く、高齢者の事故と比べても多くなっています。交通環境に不慣れなことが原因と言われていますが、低学年の子どもには保護者による指導・点検が必要です。自転車使用時のヘルメット着用も忘れずをお願いします。管内でも今年度、自転車の一時不停止による事故が発生しています…
- 自転車は、手軽で楽しい乗り物ですが、交通ルールは乗用車と同じです。昨年12月に「自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が施行され、今年7月から「自転車保険加入の義務化」がスタートしました。全国では、自転車による事故で、相手を死傷させてしまい高額な賠償請求を命じられる事例も発生しています。万が一の事故への備えとして、保険の確認と確実な加入を…

「ゲーム依存」大丈夫？

- 今年3月、香川県で「ゲーム依存防止条例」が成立しました。内容は「子どものゲーム利用は一日60分まで（休日は90分）、スマホ使用は小中学生は午後9時まで、保護者は子どもをネット依存から守るために責任があり、家庭のルール作りを行う」等で、全国初の条例となりました。訪問校で条例の存在について尋ねたところ、まだ認知度は低いようです。最近「eスポーツ」が脚光を浴び、賞金が出る大会も開催されているようですが、久里浜医療センターの中山医師は、「『eスポーツ』がもてはやされることで、ゲーム依存の問題が隠される恐れがある」と指摘しています…

「だるまさんがころんだ」の力？

- 犯罪者の行動調査から、不審者は20m前後から狙っていると言われています。そこで、訪問校では、カラーコーンを使用し、20mの距離感を意識して、いつも前と後ろをよく見て、不審者の有無を確認するように説明しています。盗撮被害も「だるまさんがころんだ」で防止しましょう…

ASSW《エリアスクールソーシャルワーカー》の活動概要

エリアスクールソーシャルワーカーの学校訪問等での講話・訪問総数は11回（小学校等：8回、中学校等：2回、その他1回）となっています。

その内訳は、右表のとおりです。コロナ禍の中ですが、昨年度に引き続き今年度も、できるだけ多くの学校訪問を目指し、訪問要請校のご要望を中心に対応させていただいています。

児童への直接講話	小学校等	8回
生徒への直接講話	中学校等	2回
教職員等の研修会参加	小・中学校等	希望調査中
地区教育相談員等研修会		1回

訪問指導の内容 ◎訪問で感じたこと等 ○(成果) △(課題)

1 児童生徒への講話について

- ◎ 訪問校の児童会や生徒会の「いじめ防止に関する主体的取組」を取り上げ、その取組が一層充実したものになることを願い、講話をしております。
- ◎ 「これっていじめ？」というパワーポイントスライドを用いて、具体的ないじめ項目について、講話をさせていただいております。
- ◎ 本年は特に、「コロナ禍における『差別』への注意喚起」も、講話内容の一つとして重視させていただいております。
- 講話終了後、講話内容についての感想記入や学級指導での子どもたちの意見交換(振り返り)を設定している学校が多く見られ、子どもたちの「いじめ防止の意識化」には大変有効な取組であると感謝しております。
- △ 事前の「打合せ」と、ねらいを絞った「時間設定」が大切と感じております。

2 教職員への講話について

- ◎ 各校の「いじめ防止基本方針」の見直しについて、教職員一人一人がしっかりと共有していただけるよう、話をさせていただきます。
- ◎ 県教委の会議等で、各校の「いじめ防止基本方針」の見直しが提示されており、平成29年10月改定の「山形県いじめ防止基本方針改訂のポイント」に添って、意見交換させていただきます。また、基本方針とその学校のいじめの実態(報告)から、課題を絞り込み、それが見直しの視点につながることを提案させていただきます。

3 「地区教育相談員等研修会」について

- ◎ 7月9日(木)開催の研修会において、「いじめ見逃しゼロを目指して」というテーマで講話をさせていただきました。内容は、上記の「1 児童生徒への講話」及び「2 教職員への講話」について、一層のご理解とご支援をいただきたく、それぞれの講話の概略と後期の勤務地訪問及び面談等について説明させていただきました。
- 今年度は、新規配置の地区教育相談員、ふれあいサポーターの方々が多い中、エリアSSWの活動概要についてご理解いただく機会を得たことに、大きな意義があったと感じております。

(お願い) 今年度訪問させて頂いてない学校様におかれましては、今後の新型コロナウイルス感染症予防対策を最優先した上で、可能であれば、後期の派遣依頼をご検討して頂きますようお願い申し上げます。
(※今後、第2次「訪問希望調査」も、予定しております。)

「いじめ解決支援チーム」への連絡先 最上教育事務所指導課 TEL. 22-1439
いじめ等に関する些細なことでも構いませんので、ご相談ください。